

目標達成計画

作成日: 令和 6年12月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策については避難訓練を実施したり研修を開催するなど職員間での周知・徹底・理解を目指しているが「BCP」事業継続計画についてはまだ、職員間の理解が出来ていない。	職員全員がBCPの理解、意義について理解する事が出来、地域の方々との連携が測れるようになる。	・運営推進会議での提案 ・他事業所での取り組みを参考にする ・継続しての研修の開催	8ヶ月
2	43	ある程度自立されている方の排泄パターンを理解しご自分から排泄に行くことに繋がるように取り組む	各フロア2名程度の入居者の方の排泄パターンを知りご自分から安全に排泄が出来るように支援する	・継続しての排泄パターンの記録 ・職員が交代しても同じ支援が出来るような仕組みを作る(申し送りや記録での周知)	6ヶ月
3	49	日常的な外出の支援を積極的に行う	インフルエンザやコロナ感染が懸念され、外出に向けた支援が手薄になっているが事業所にある折角の屋上(テラス)をもっと利用し、外出支援を行う	・テラスに行くのは洗濯物の干し、取り込みだがそれだけではなく散歩や気分転換の場としての利用を行う ・天気の良い日はお茶やおやつの時間をテラスで実施する ・花壇もあるのでまずは小さな鉢植えから園芸を始める	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。